

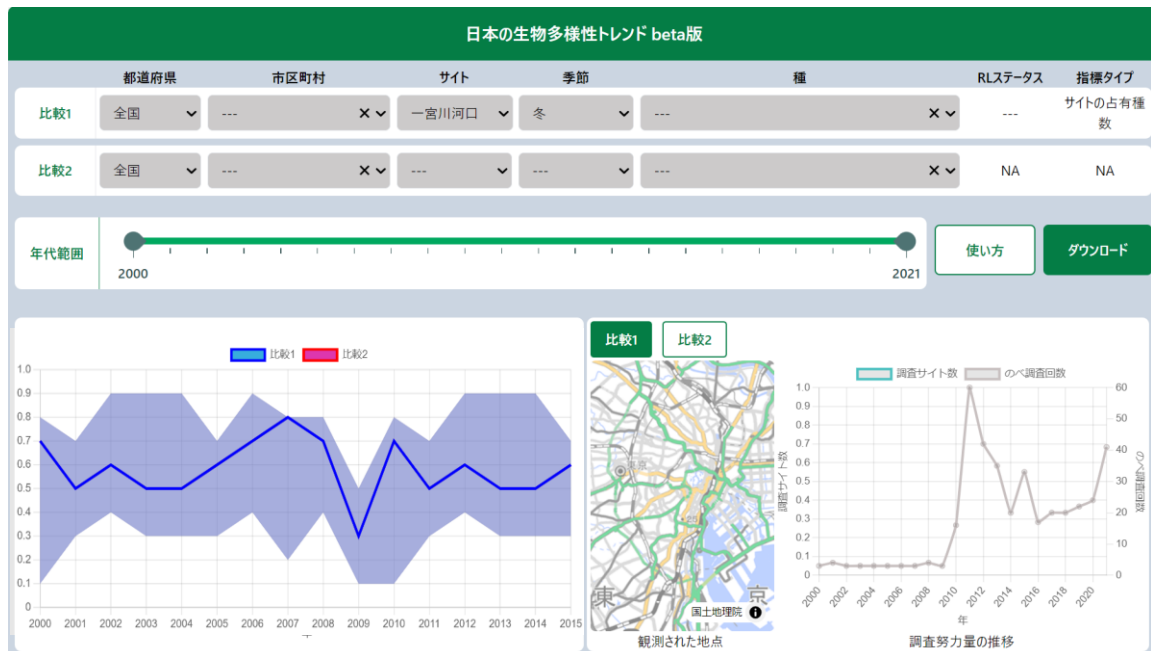
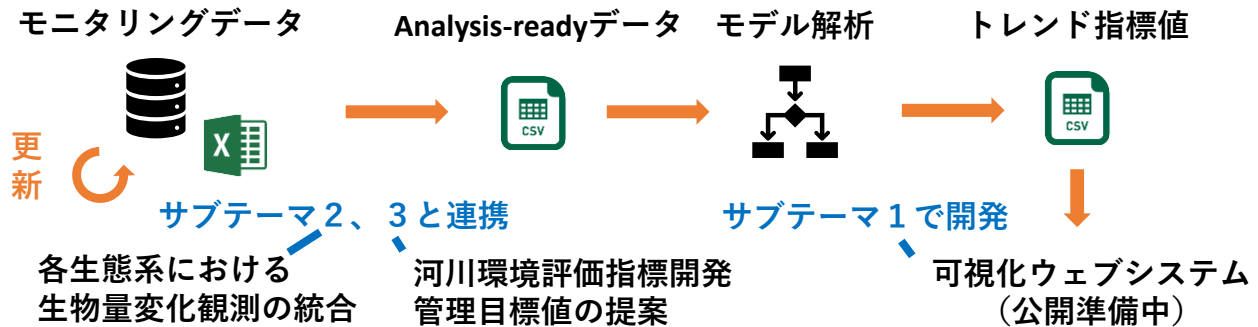
研究課題番号	【4-2302】
研究領域	自然共生領域
研究課題	「生物多様性の時間変化をとらえるデータ統合と指標開発」
研究代表者（所属）	角谷 拓（国立環境研究所）
研究期間	2023年度～2025年度
研究キーワード	ネイチャーポジティブ、指標、生物多様性の可視化、長期観測

研究概要と進捗状況（中間の2024年度時点）

サブテーマ1「生物量の指標化とトレンドの可視化」：データ統合・解析から生物多様性変化の可視化までのワークフローを確立（下図参照）。

サブテーマ2「保全・管理効果の実証」：各生態系のモニタリングデータの統合。森林生態系で多様性と生産性の正の関係を実証。全国的な繁殖鳥類の個体数減少を実証。

サブテーマ3「個体数管理目標の実装」：河川性行類の多様性・個体数調査結果にもとづき河川環境の評価指標と絶滅リスクにもとづく個体数管理目標値について提案。



環境政策等への貢献

- ・環境省の生物多様性及び生態系サービスの総合評価2028（JB04）において生物多様性の状態の変化を評価するための指標を提供する
- ・河川性魚類の多様性・個体数にもとづいた河川環境評価の指標の提供と管理目標値設定についてのフレームワークを提案する